

令和5年度
校長だより

あかつき

3月号



～ あかつき山の麓から感謝を込めて ～



丹波市立新井小学校 校長 谷川知美

仲春の候、地域の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素から本校の学校教育活動へのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。



【外遊び：気持ちがいい（^^）】

学校では、温かくなった日差しの中で子どもたちが元気に運動場を駆け回り、大谷翔平選手からのグローブを使って遊んだり、体育館では6年生が卒業式の練習をしたりしています。穏やかな子どもたちの表情と、各教室で行われているまとめ学習を参観しながら、一年間の締めくくりの大切さを実感しています。



【低学年：グローブを使ってみたよ！】

学校評価



本年度の教育目標は「新井が好き、学校が好き、自分が好きになる新井っ子の育成」を目指すことでした。それを実現するために、以下の3点について重点的に取り組みました。

- (1) 保護者地域住民との連携
- (2) 指導方法の工夫改善
- (3) 人権教育

先日の学校運営協議会で、上記の取組内容を説明し、ご意見をいただきましたので地域の皆様にご報告します。

(1) 保護者・地域住民との連携

学校運営の地域連携という点においては、新井小学校創立150周年展示やあかつき山整備の取組も、地域や学校との一体感があって大変優れていたと評価いただきました。

【取組内容例】

- ① 新井自治会・PTA と連携したあかつき山の再整備
- ② 自治会協力のもと、ふるさと学のひとつである「新井塾」で、校歌に込められた地域の願いを学習
- ③ ボランティアは13名の登録者を確保

【次年度】

☆ ボランティアの増員と、活躍できる環境づくりを推進する。

(2) 指導方法の工夫改善

教育課程の指導方法については、先生方が、研修などで自らレベルを上げようとしていることはとても良いことである。来年度についても超過勤務が負担にならないようバランスを取り、新井小の誰もが心身ともに健康でいてほしいというご意見をいただきました。

【取組内容例】

- ① 児童が主体的に学ぶ授業づくりの推進
- ② 吹き出し法を使って自分の気持ちを表現する活動を取り入れ、めあてを意識しながら主体的に学習が進められるような授業形態を研究・実践
- ③ 81.6%が勉強は楽しく、集中できると回答（3年生以上のアンケート結果）

【次年度】

- ☆ 個別最適な学びと協働的な学びに向けた、ICTの効果的な活用について検討する。

(3) 人権教育

課題教育の一つである人権教育に関しては、引き続き一人ひとりを大切にされた教育を進め、先生が子どもの目線に立って、子どもたちが楽しいと思える学校づくりをしてほしいというご意見をいただきました。

【取組内容例】

- ① きょうだい班での異学年交流を通して児童同士が認め合おうとする態度を育成
- ② あったか言葉を意識させ、一人ひとりにスポットを当てた学校・学級経営の実施（児童の居場所づくり）
- ③ いじめに関する職員研修
※いじめの積極的認知と未然防止・早期発見・早期対応に努め、認知件数は昨年度より大幅に増えました。解消率も上がっています。

【次年度】

- ☆ 引き続き、自分と多様な友だちへの理解を深め、個を尊重する態度を養う。
- ☆ 学校が楽しいと感じられる児童が増えるように取組を深めていく。

来年度の方向性について

学校運営協議会でいただいた意見や、教職員の一年間の教育反省をもとに、来年度の方向性を決めています。

今年度の児童の様子から、来年度については「児童が自他ともに尊重でき、地域や学校に居場所を見つけながら自己有用感を高められる学校運営を行うことが重要である」と考えています。そこで、次のことに取り組みます。

- (1) 学校と地域はパートナーとして相互に連携・協働した学校運営を行う
- (2) 児童が、利他性・協調性を身につけながら自立し、他者と連携・協働して主体的に学ぶための授業や特別活動を行う
- (3) 笑顔があふれる学校にする

具体的な方法については、4月の校長日より「あかつき」でお知らせさせていただきます。

【 感謝！ 】



新型コロナウイルス感染症が5類扱いになり、たくさんの行事が復活した一年でした。地域の方々にも、たくさんご来校いただきました。本当にありがとうございました。私にとっては、子どもたちや先生方の元気な笑い声と笑顔、地域の方々の温かい声と協力がエネルギーの源でした。この一年をとっても幸せに感じ、感謝しています。

来年度も変わらぬご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。